

Leader



2022年3月期 第2四半期 決算補足説明資料 リーダー電子（6867）

2021年11月5日

<https://www.leader.co.jp/>

Leader

2022年3月期 第2四半期 決算



<https://www.leader.co.jp/>

2022年3月期 第2四半期 決算総括

業績：売上高 対通期計画比45.6%（2Q計画達成率112.6%）

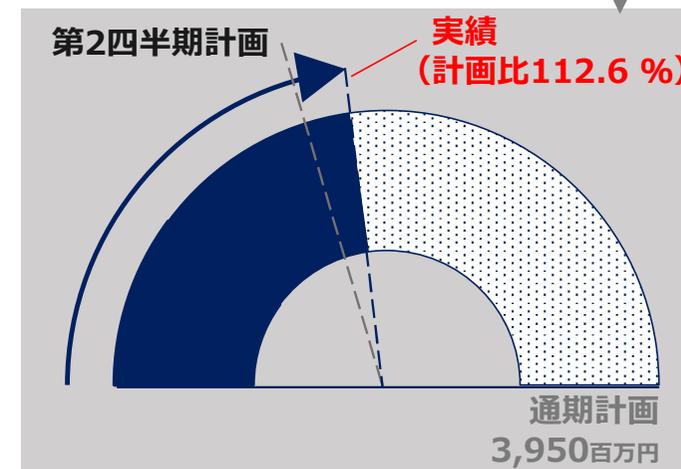
■ 売上高：1,801百万円（前期比+14.4%），経常利益56百万円

中国	設備投資意欲は、コロナ禍以前上回る勢い。4Kを中心に8Kも加わり放送関連市場全体が拡大。北京冬季オリンピック・パラリンピックに向けた需要が拡大スピードを増幅。
北米	設備投資意欲は、コロナ禍以前上回る勢い。IP化が加速。
欧州	設備投資意欲は、コロナ禍以前上回る勢い。IP化が加速。
日本	設備投資意欲は想定以上に低調。

■ 財務：自己資本比率 85.4%と盤石の財務基盤維持

■ 今期業績見通しについて

- 4K、8K、5Gへの市場拡大のトレンドは変わらず。
- 日本国内市場以外はIP化の勢いが加速。コロナ前を超える投資意欲の高まりがみられ、遅れを取ることがないよう積極的な投資を実施。
 - 停滞する国内を海外市場でカバー。

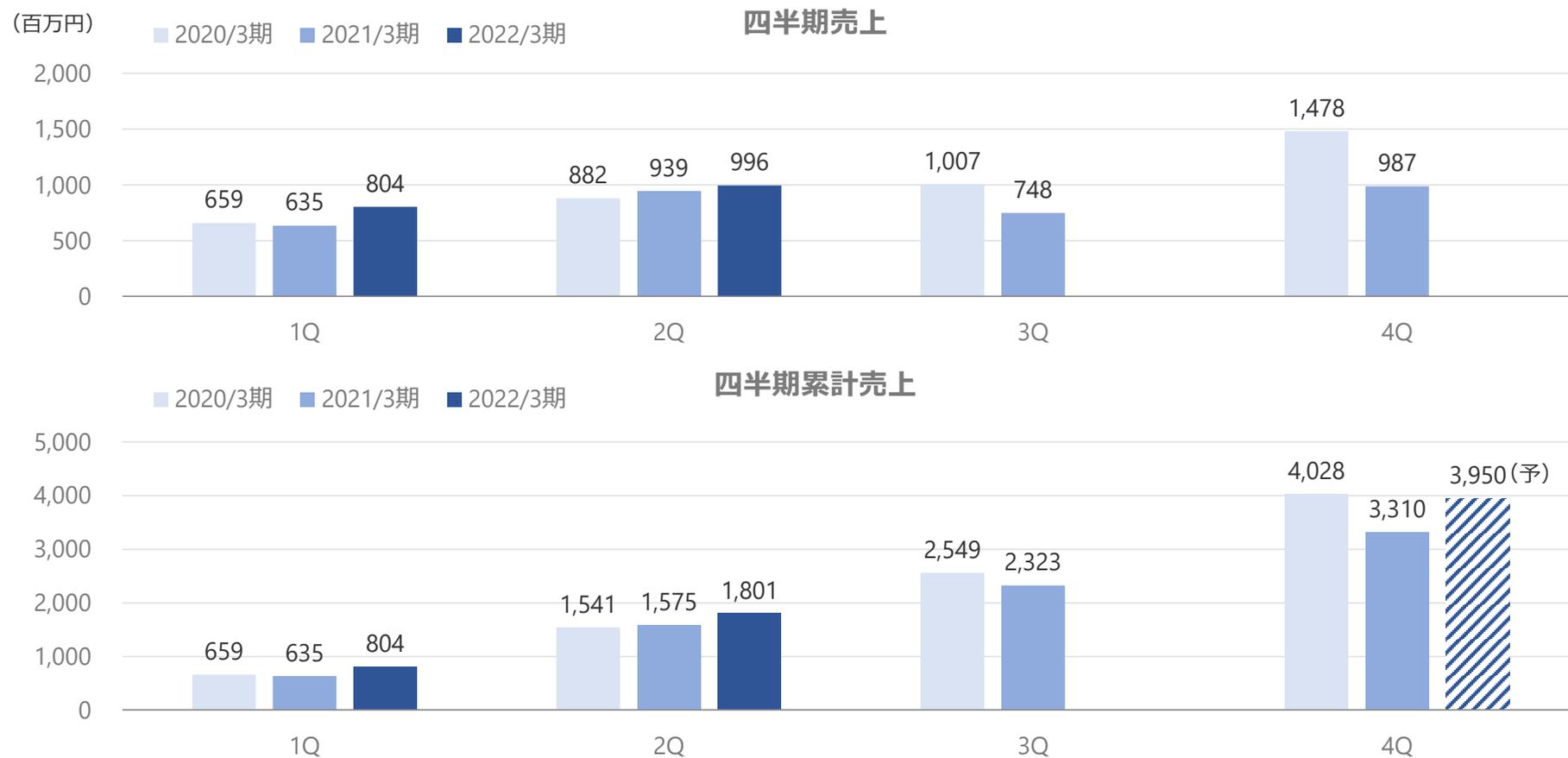


2022年3月期 第2四半期 決算概要

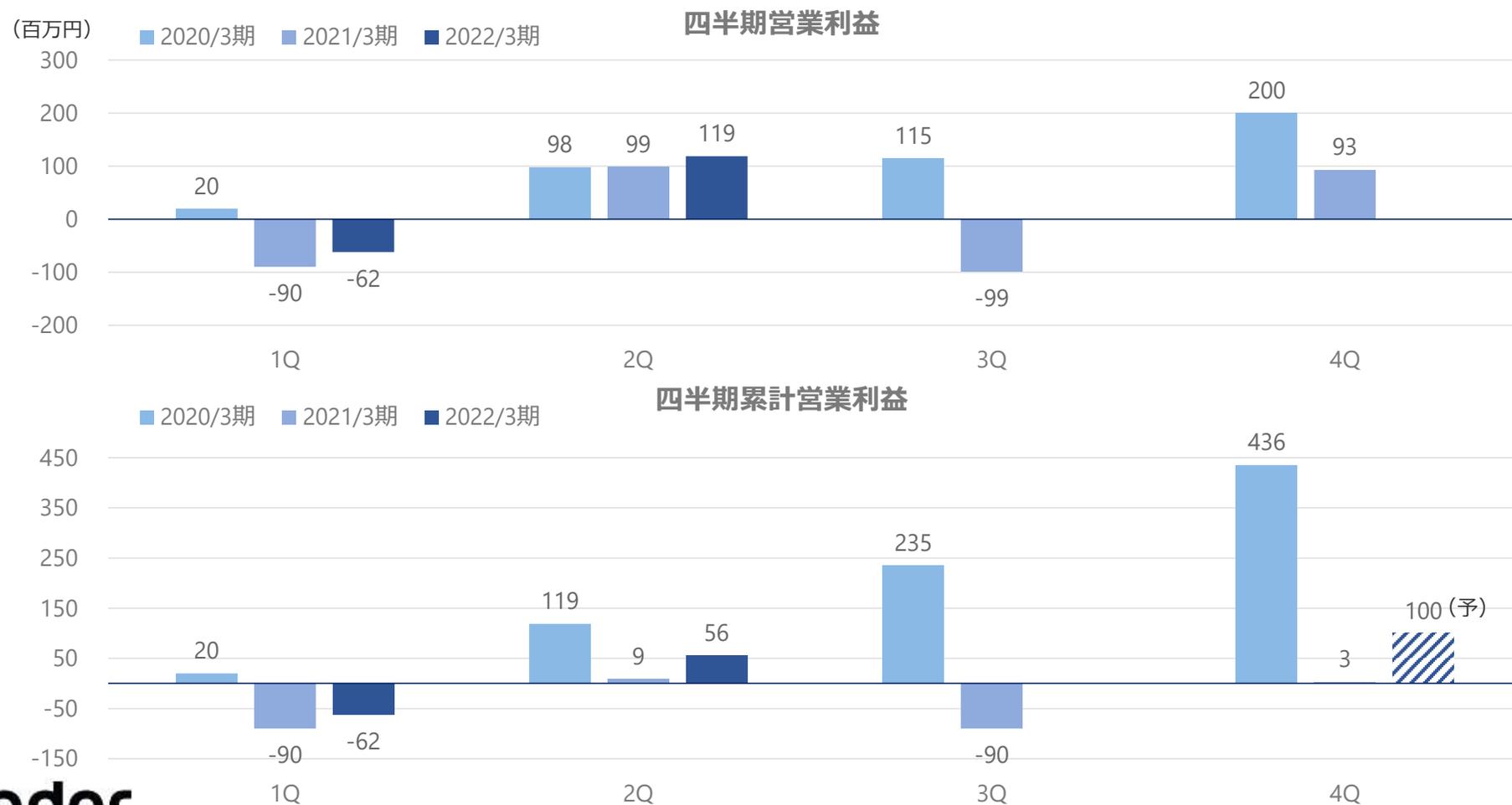
海外における4K映像フォーマット対応機器、IP対応関連機器等が堅調に推移し、**増収増益**。通期計画達成に向け順調。

(単位：百万円)	2021年3月期 2Q 実績	構成 %	2022年3月期 2Q 実績	構成 %	前年同期比 %
売上高	1,575	100%	1,801	100%	+14.4%
売上総利益	1,020	64.8%	1,192	66.2%	+16.8%
営業利益	9	0.6%	56	3.2%	+529.4%
経常利益	26	1.7%	56	3.2%	+117.5%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	5	0.3%	32	1.8%	+542.6%

四半期業績推移（売上高）



四半期業績推移（営業利益）

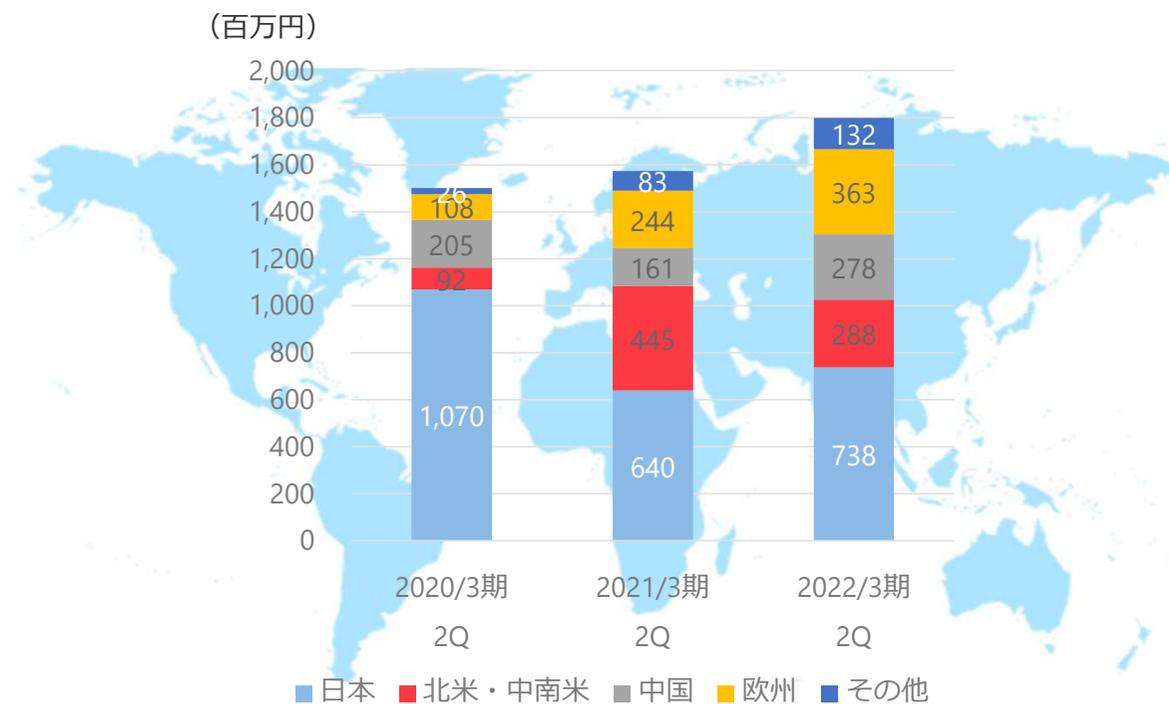


セグメント情報

商品別売上高



地域別売上高



貸借対照表、資金調達関連

単位:百万円	21年3月末	21年9月末
流動資産	3,884	3,992
現預金	2,652	2,856
受取手形及び売掛金	664	668
商品及び製品	257	307
その他	309	159
固定資産	1,489	1,435
有形固定資産	584	566
無形固定資産	502	467
投資その他の資産	401	401
総資産	5,373	5,428
流動負債	424	426
買掛金	163	124
1年内返済予定の長期借入金	16	28
その他	244	273
固定負債	354	345
退職金に係る負債	279	292
その他	74	53
純資産	4,595	4,656
株主資本合計	4,744	4,737
その他包括利益累計等	▲149	▲81
負債純資産合計	5,373	5,428

主な増減要因

- 現金及び預金：+204百万円
- 買掛金：△39百万円

自己資本比率85.4%（前期末比+0.3pt）

Leader

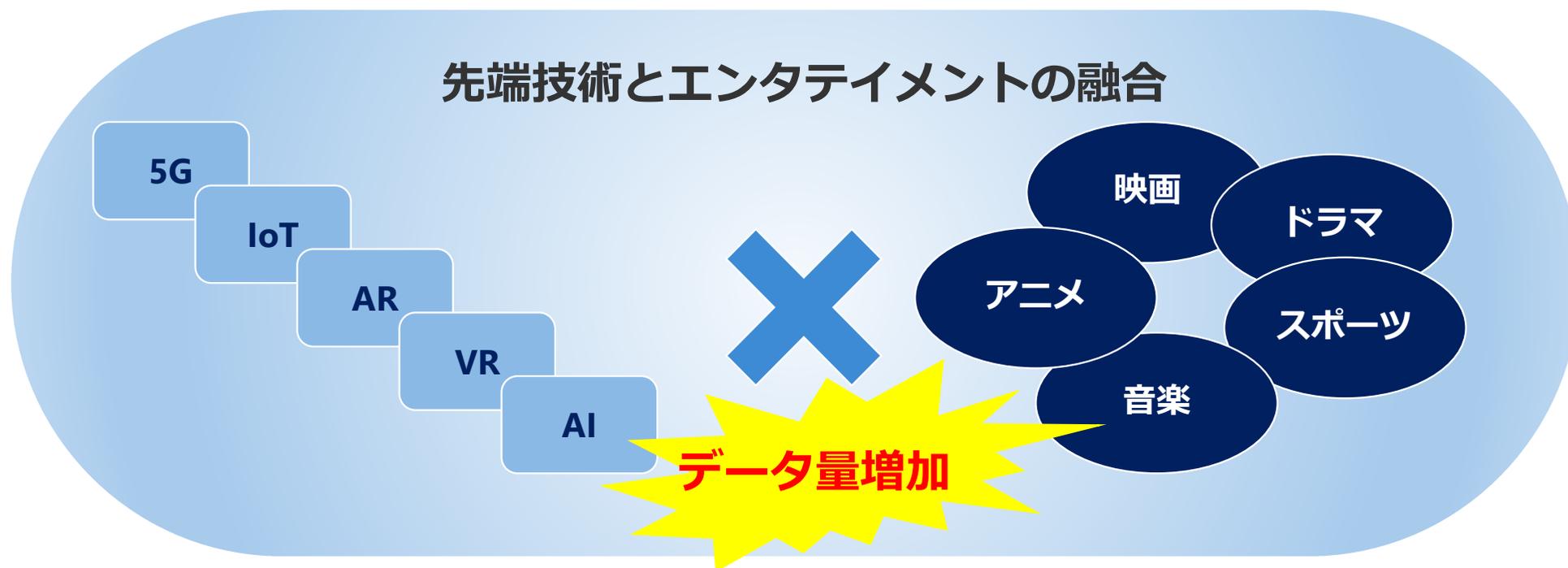
2022年3月期 通期計画



<https://www.leader.co.jp/>

データの高画質化、付随する情報の増加により、放送で使用するデータ量が増加

⇒複数チャンネルの多重化が可能，長距離伝送の投資コスト削減



海外向けで上昇するIP対応製品売上構成

先行する北米、欧州、中国ではIP対応製品の比率が上昇

IP対応機種

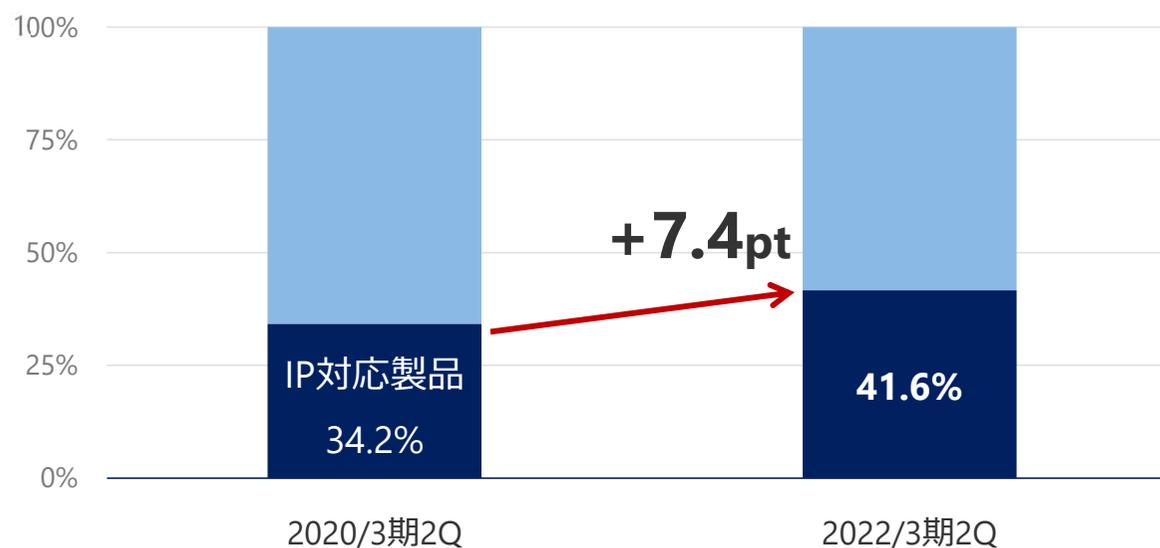


IP測定画面 (STATUS)

受信したIP番号の詳細を表示

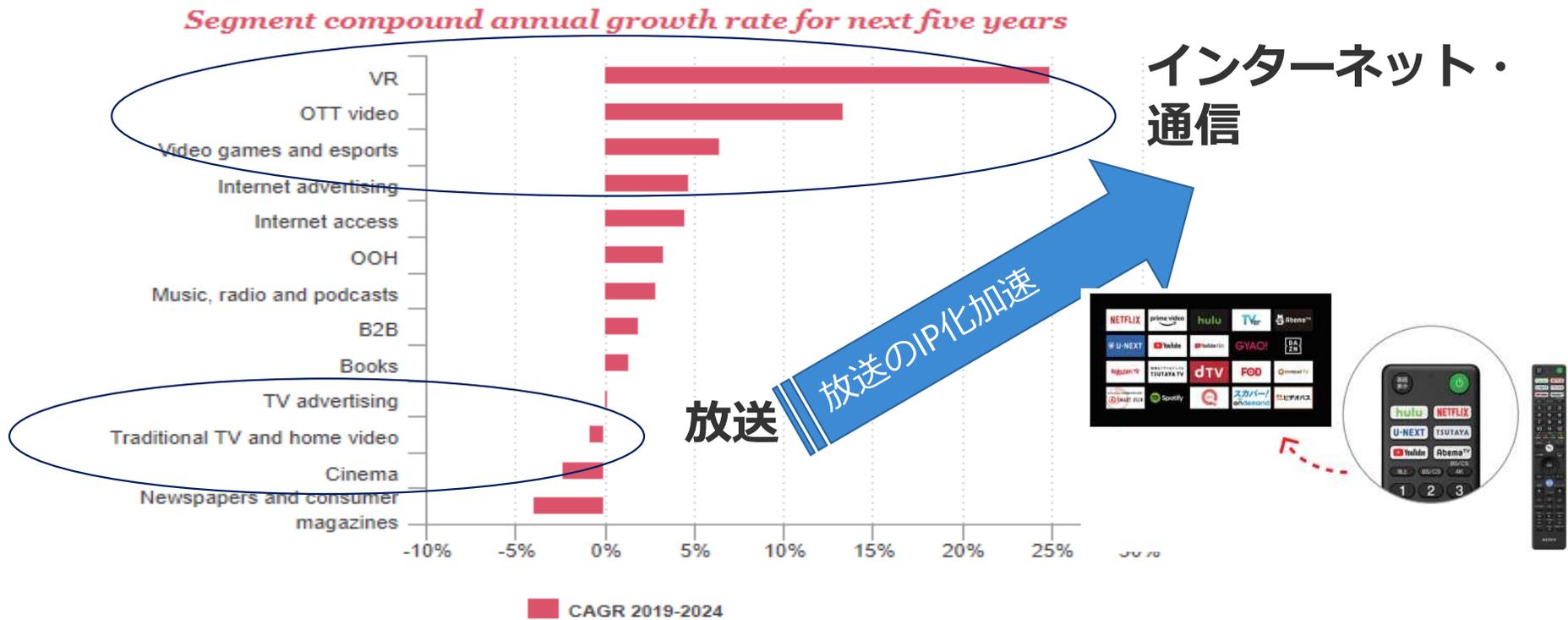


北米、欧州、中国向け出荷ベース
コロナ前（2020年3月期）との比較



Leader 【放送を取巻く環境変化】 COVID-19により消費者のデジタルメディア利用拡大

- 世界のエンタテインメント&メディア業界の2020年の収益は、昨年比5.6%減少
- 2020年のOTTビデオ（動画配信サービス）の世界的収益は26.0%の増加見込み
2024年まで2桁成長が続く（出所：PwC調査レポートより）

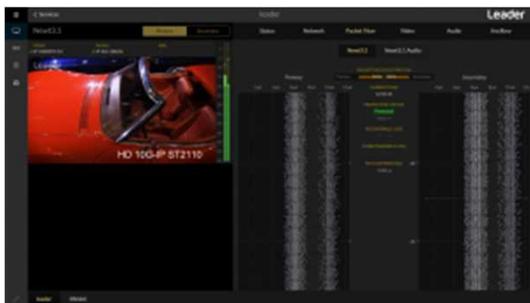


【放送を取巻く環境変化】 放送のIP化によるIP機能付き製品の市場ニーズの拡大

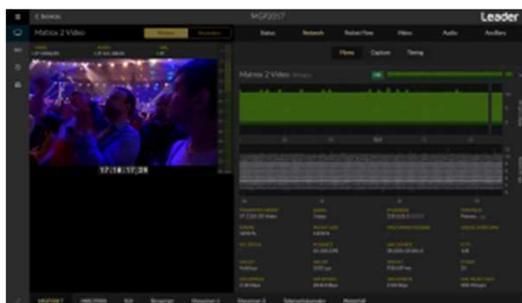
IPパケット監視装置 **LVB440**

オプションJPEG-XS発売 (2021年10月)

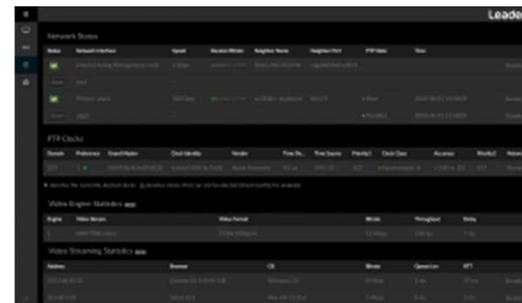
データ量を最大 10 分の 1 に圧縮しつつ、視覚的に損失のない画質を実現する



100msの分解能でパケットを監視



プライマリとセカンダリのネットワーク回線のパケット損失とジッター



PTPロック状況、グランドマスター情報、Clock Identity、timeディレイ、ANC情報



時系列に発生したエラーを表示



エラーログ

高ビットレートIPメディアトラフィックを監視し、伝送路のトラブル対応や品質向上に力を発揮。大量のストリームを扱う放送局やネットワーク事業者へ分析ソリューションをリアルタイムに提供。

2022年3月期通期業績計画

(単位：百万円)	2021年3月期 実績	構成 %	2022年3月期	構成 %	前年同期比 %
売上高	3,310	100%	3,950	100%	+19.3%
営業利益	3	0.1%	100	2.5%	増益
経常利益	81	2.4%	110	2.8%	+35.8%
親会社株主に 帰属する 当期純利益	136	4.1%	140	3.5%	+2.9%

株主還元

企業成長投資と株主還元のバランス重視

(配当 : 円)

